

# 全釧路情報

2021. 10月

全釧路教職員組合

## 拙速な導入はごめんです

### 1年単位の変形労働制について

#### 各教育委員会と懇談をしました。

みなさんこんにちは。全釧路教職員組合です。

1年単位の変形労働制について、みなさんの職場では何か話題になっていますか？この制度は「働き方改革のため」という理由で文部科学省が導入を進めているものですが、働く時間はそのままに見かけの超過勤務を少なく見せかけるという制度のため、まったく働き方改革にはつながりません。もともと、経営者が労働者に対して支払う残業代を節約するために考えられた制度です。私たちはずっと反対をしてきています。それよりも、春休みを何日かでも延長して1学期の準備期間を取り、余裕をもって新学期を迎えることができないかと提案しています。

夏休みを使って、釧路管内すべての教育委員会を回り、この件について教育長などと懇談をしてきました。以下、各教育委員会の意見を紹介します。

#### 釧路市(次長)

変形労働制については働き方改革に資するようにと考えている。強制はせず現場と連携していきたい。

春休みの延長については、ありかも知れない。意見を聞きながらいろいろ検討してみたい。

#### 釧路町(教育長)

変形労働制については、これから整備をしていくところ。一部の先生にとってはわずかながらメリットがあると考えている。

働き方改革として、年度初め休業の延長というアイデアもあるし、一方で先生方が意識的に仕事の進め方を工夫する必要性もある。

#### 厚岸町(教育長)

変形労働制については使える条件を整える必要がある、という立場。働き方改革については、厚岸町独自で図書館司書を配置するなど努力をしていて、その中の一つの施策としてとらえている。

春休みについては初めて聞いた話なので回答は避ける。(否定ではなく、熟考している様子)

### 浜中町(教育長)

変形労働制については、現行の仕組み(割り振り)で十分対応できると考えている。管内で足並みをそろえる必要は確かにあるかもしれないが、仮にそうなったとしても町内で活用することはないだろうと考えている。

春休みについては全くその通りで、校長会がそういった日程を組むとなれば問題ない。

### 標茶町(教育長)

変形労働制については、これから準備をしていくことになるが、現場の声を吸い上げながら進めていきたい。教頭先生に大きな負担がかかるだろうということは理解している。

春休みについては(私たちの提案を十分に理解したうえで)多忙化解消の手立ての一つとして検討したい。

### 弟子屈町(教育長)

変形労働制については否定的。管内教育長部会で統一することになったから制度は整える。

夏・冬休みを少し短くしての春休みの延長についてはとても好意的。管理規則で決まっているとしてもその規則を変えればいだろうという考え。

### 鶴居村(教育長)

変形労働制については、何の準備もしていない。この制度が働き方改革につながるものではない。ただし、リフレッシュにはなるかもしれない。

春休みについては、各学校がそれが良いとなれば可能だろう。赴任旅費の運用が厳格化された現状(4月1日以降に引越さないといけない)では、そういった工夫も必要になるだろう。

### 白糖町(教育長)

変形労働制は仮に規則として整備することになっても、運用においては最大限慎重に扱いたい。教頭の業務量はさらに増えることになる。

春休みについては、そういった工夫を各校でやってもよいと思う。

他県では、これまで5日間だった新年度準備期間を6日間に増やしたというところもあります。(ちなみに、始業式は4月9日です)釧路管内の4月6日前後の始業式というのは、それが当たり前ということではありません。慣例ですすめられていた事柄でも、ちょっと見直してみることも大切ではないでしょうか。

